

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	東京都認証保育所ミッキーハウスほいく園
活動日時	令和7年3月11日(火)
クラス名 (年齢)	りす組 (0才児)
年間テーマ	初めて出会う絵本の世界

1, 活動テーマ

<テーマ>

<テーマの設定理由(子どもの姿)>

- ・絵本を読んで見返す。
- ・色々な色があったことを話して、子ども達と振り返ってみる。
- ・箱を押したり、中に入ったりして自由に楽しむ。

2, 活動スケジュール

前回に行ったシール貼りの模造紙を段ボールに貼りつけて、子ども達がポールを自由に入れしていく。

3, 環境をデザインする。

- ・ギアギアの絵本
- ・段ボール
- ・色々な色のボールを用意する。

4, 探求活動の実践

<活動内容>

- ・クラスで絵本を見せながら、シールをはりつけた台紙を段ボールの周りに接着させてこどもたちがどのように活動するかを見守りたい。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

問い合わせる

(あれ、なんだろう、なにしてる、きれいだね、ふしぎだねときいてみる)

子どもの言葉・姿	写真
<ul style="list-style-type: none"> ・絵本を読み聞かせしていると、指さしや「まるー」「あかー」と言葉で表す子どもも増えた。 ・シールと同じ色のポールを入れたりしていた。 ・箱を押したりする友だちの様子を見たりして関わりをもっていた。 ・段ボールの中にポールを入れていた。 ・箱の中に入ったり、友だちがそばにくると、持っているポールを手渡ししていた。 ・「ハイ」と言って自分がもっているポールを友だちに渡そうとしたり、「でもどうしようかな。」という思いもあって手放せない様子も見受けられてとてもほほえましく見守った。 	
	

5, 振り返り (振り返りによって得た保育者の気づき)

- ・保育士は設定した事からどんどん子どもの興味や関心が広がっていく様子に、乳児の成長、発達が著しいと実感をしました。
- ・子どもが言葉を覚えたり、情感が育っていくという認識をもって、読み聞かせを日々続けていこうと改めて思いました。